

マレビトの会

福島を上演する



©Kazuo Sasooka

2018(平成30)年10月25日(木)～28日(日)/ 東京芸術劇場 シアターイースト

【チケット情報】一般前売:9月9日(日)10:00~ / 自由席(整理番号つき)

- 一般…4,000円(当日+500円)
- ベンチシート…3,000円(当日+500円)
- 学生…2,600円(当日券共通、要学生証提示)
- 高校生以下…1,000円(当日券共通、要学生証提示)
- 4回セット券…14,000円(一般前売のみ)

※ベンチシート、4回セット券はF/Tチケットセンターでのみ取扱い。
※ベンチシートは椅子席の前(最前列)です

先行割引 限定4日間 一般前売チケットが約30%OFF。枚数限定
9月5日(水)10:00~9月8日(土)19:00

F/T ならではのお得な【ペアチケット】[3/5 演目セット券] もあり。
詳細は F/T 公式 HP へ

※チケットの払戻し、観劇日時の変更はできません。 ※未就学児の入場はお断りいたします。
※車椅子でご来場のお客様は、スムーズなご案内のため事前にF/Tチケットセンターまでご連絡ください。 ※チケット料金には消費税が含まれます。

【障害者割引】

一般前売チケットおよび当日券料金から10%OFF。付添いの方(1名まで)同料金。
F/Tチケットセンター電話予約および当日券で取扱。(当日受付で要障害者手帳提示)

【チケット取扱】

● F/T チケットセンター (全チケット取扱い)

電話予約 | 03-5961-5209

(受付時間 12:00~19:00 9/5・9/9のみ10:00より受付。会期中無休、9/10~10/12の期間は土・日・祝日定休)

オンライン予約 | festival-tokyo.jp (24時間受付)

● 東京芸術劇場ボックスオフィス

(先行割引・一般前売・学生・高校生以下チケット取扱い)

電話予約 | 0570-010-296 (休館日を除く 10:00~19:00 / 窓口販売あり)

オンライン予約 | (PC) <http://www.geigeki.jp/t/>
(携帯) <http://www.geigeki.jp/i/t/>

※有料託児サービス TEL: 0120-415-306

HITOWAキャリアサポート株式会社 わらべうた(土・日・祝日を除く平日9:00~17:00)・要予約

● チケットぴあ (先行割引・一般前売チケット取扱い)

電話予約 | 0570-02-9999 (Pコード561-605)

オンライン予約 | <http://www.pia.jp/t/festival-tokyo/>

● カンフェティ (先行割引・一般前売チケット取扱い)

電話予約 | 0120-240-540 (平日 10:00~18:00 オペレーター対応)

オンライン予約 | <http://www.confetti-web.com/ft2018>

※無料託児サービス有

【お問い合わせ】 フェスティバル/トーキョー実行委員会事務局

TEL | 03-5961-5202 公式 HP | festival-tokyo.jp

Twitter | @festivaltokyo Facebook | FestivalTokyo

※プログラムの内容等は変更になる場合がございます。

【会場・アクセス】 東京芸術劇場 シアターイースト

東京都豊島区西池袋 1-8-1 TEL: 03-5391-2111(代) www.geigeki.jp

○JR、東京メトロ、東武東上線、西武池袋線「池袋駅」西口より徒歩2分(駅地下通路2b出口と直結)



主催 | フェスティバル/トーキョー実行委員会

豊島区 / 公益財団法人としま未来文化財団 / NPO 法人アートネットワーク・ジャパン、

アーツカウンシル東京・東京芸術劇場 (公益財団法人東京都歴史文化財団)

協賛 | アサヒグループホールディングス株式会社、株式会社資生堂

平成 30 年度 文化庁 国際文化芸術発信拠点形成事業

(豊島区国際アート・カルチャー都市推進事業)



本プログラムは東京芸術祭 2018 の一環として開催されます。

マレビトの会

福島を上演する

10/25(thu)19:30, 26(fri)19:30, 27(sat)18:00, 28(sun)14:00

※各回上演内容が異なります。アイダミツル、神谷圭介、草野なつか、島 崇、高橋知由、松田正隆、三宅一平、山田 咲による複数の戯曲を上演します。
※上演される戯曲・構成は、後日F/T公式HP、マレビトの会HPにて発表いたします。

○休演日:なし ○日本語上演 ○受付開始は開演60分前、開場は15分前

歴史でも物語でもない。福島をいまを受肉し、「出来事」にする

フェスティバル/トーキョー(F/T)での上演も3年目を迎えるマレビトの会の長期プロジェクト『福島を上演する』(2016-)。複数の劇作家が福島に赴き、それぞれの視点から現地のいまを切り取った短編戯曲を執筆。ごくシンプルな空間で、俳優の身体を通し、「出来事」として出現させる試みは、現実と演劇との関係はもちろん、戯曲と上演、写真と創作の関係、とりわけ俳優の身体の可能性を捉え直すものとしても注目を集めています。

過去2回の公演で上演された戯曲は51編。その多くは一見なんでもない日常の断片を映し取った芝居ですが、そのことがむしろ、一戯曲一回のみの上演とも相まって、「上演されゆく福島」という特異性のある時間、空間を創出してきました。

今回は4日間4回にわたって、8人の劇作家による戯曲群を上演します。歴史でもない物語でもない、一度しか起こらない上演=出来事を、私たちはどのように目撃し、受け止めるでしょう。

作 | アイダミツル、神谷圭介、草野なつか、島 崇、高橋知由、松田正隆、三宅一平、山田 咲

演出 | 関田育子、寺内七瀬、松尾 元、松田正隆、三宅一平、山田 咲

出演 | アイダミツル、生実 慧、石渡 愛、加藤幹人、上村 梓、桐澤千晶、酒井和哉、佐藤小実季、島 崇、田中 夢、西山真来、三間旭浩、山科圭太、弓井茉那、吉澤慎吾、米倉若葉

舞台監督 | 高橋淳一 照明 | 木藤 歩 宣伝写真 | 笹岡啓子 記録写真 | 西野正将 記録映像 | 遠藤幹大

制作 | 石本秀一、中村みなみ、三竿文乃、森真理子 (マレビトの会)、荒川真由子、新井稚葉 (フェスティバル/トーキョー)

制作協力 | 吉田雄一郎 (マレビトの会)

協力 | Integrated Dance Company 響 -Kyo、青年団、テニスコート、フォセット・コンセルジュ、レトル

企画 | マレビトの会 主催 | フェスティバル/トーキョー、一般社団法人マレビト

マレビトの会 / marebito theater company

2003年設立。被爆都市を扱う「ヒロシマナガサキシリーズ」(2009-10)、3.11以後のメディアと社会の関係に焦点を当てた「アンティゴネーへの旅の記録とその上演」(2012)、複数の戯曲を通じ都市を多面的に描く「長崎を上演する」(2013-16)などを上演。未曾有の出来事を経験した都市をテーマに、上演形式を変化させながらも、歴史に回収されぬものを探り、描き続けている。



© Keiko Sasooka Design: Yujiro Suganami